

オリエンタルエアブリッジ株式会社

2002年5月10日

空港整備部会におけるヒヤリング資料1. 就航率向上のための方策について

- ・ 離島空港における航空保安無線施設の充実

就航率向上と一層の運航の安全性を向上させる観点から計器着陸装置等の航空保安無線施設の充実が必要と思料致します。

- ・ 乱気流対策（進入エリアの風向風速の把握）

離島空港においては滑走路と周辺地形との位置関係から特に着陸のための進入エリアが山等によって擾乱された気流に影響されることが多く、進入着陸が困難となる場合がある。そのため空港によっては風向ごと風速制限を設定している空港がある。調査の上、必要であればこれらの地形の改変等について配慮をいただきたい。また、進入エリアの気流の擾乱状態が測定できる方策について検討をお願い致します。

2. 鳥害対策について

- ・ 鳥衝突防止対策の強化

離島空港においては空港周辺に鳥が生息し滑走路に飛来することが多く、航空機との衝突する事例が多い。安全面の向上および経済的損失を抑制する観点からその駆除および環境整備について配慮をお願い致します。

3. 空港内の施設運用方法等について

- ・ 小型機用スポットへの配慮（アクセスおよび風雨対策）

大型機が乗り入れている空港についてはスポットが大型機優先となっており、小型機用スポットのターミナルへのアクセスは比較的不便な場所となることが多い。コムーター機用サテライトあるいは大型機との兼用サテライトをはじめとして、バス等のアクセス手段への配慮と乗降時の風雨対策等のインフラ整備が必要であると思料致します。

- ・ 空港保安体制、警備等への配慮

一社のみが乗り入れている空港においてコムーター会社の経済的負担を軽減するため空港管理者としての保安対策、警備の充実について配慮をお願い致します。

4. その他

以 上